



# 1月保育の広場

令和8年1月5日  
那珂こども園

年のはじめは、どこかゆったりとした時間が流れます。そんな時に是非楽しみたいのが「伝承遊び」。お正月に親しまれてきた伝承遊びには、昔ながらの素朴な楽しさだけでなく、子ども達の育ちにつながる大切な要素がたくさん詰まっています。

## ～伝承遊びの良いところ～

1. シンプルな遊びの中で、「どうしたらうまくできるかな？」と**自然に工夫**したり、できるようになるまで挑戦したりして楽しむことができる。
2. うまくいった時の喜びが大きく、**達成感や自己肯定感**にもつながる。
3. 伝承遊びには、**人との関わり**がうまれる仕掛けが多くある。  
→みんなで笑いあったり応援したり、コツを教えあったりと自然とコミュニケーションが広がる。
4. 手先の器用さやバランス感覚、**集中力**などいろいろな力を伸ばすことができる。

## ★体を使った伝承遊び★

### <羽根つき>



玉の動きを見てタイミングを合わせたり、腕を大きく使って打ち返したり、子どもが夢中になれる要素が詰まっています。

負けるとほっぺに塗られる墨には「邪気を寄せ付けないようにするためのおまじない」としての意味があり、新年を元気に過ごせるようにという願いがこめられています。

### <凧あげ>



風をよむ遊び。どう持つかと高く上がる？どの向きに走る？子ども達は自然と考える力を使います。昔は、「空高く上がるほど願いが届く」と言われていたそうです。願いを込めた自分だけの凧をお子さんと一緒に作るのも楽しそうですね♪

## ★手先を使った伝承遊び★

### <こま>



「運気をまわす」「物事が円満に進む」という願いが込められた遊び。紐を軸にしっかり巻き、まっすぐ前に向かってスッと引くことがポイント。小さなこまの中には集中力、工夫する力、挑戦する心がぎゅっと詰まっています。

### <けん玉>



「できた！」という達成感を味わいやすく、失敗してももう一度挑戦したくなるのも魅力です。紙コップや紙皿、ひもなど身近な素材でも作ることができ、家庭でも親子で一緒に手軽に楽しめる遊びです。

## ★家族で楽しめる伝承遊び★

### <福笑い>



手探りで位置を考えながら置くことで、指先の感覚や空間の捉え方が自然と育ちます。思いがけない顔が完成してもそれが正解♪ みんなで笑いあえることで、失敗を楽しむ気持ちや人と関わる心も育まれていきます。

### <かるた>



言葉に耳を傾ける中で、集中力や聞く力が自然と育ちます。文字が読めなくても絵札を楽しめるのがかるたの魅力のひとつです。好きな言葉や絵で手作りすることもでき、家族みんなで楽しめます♪

## ★赤ちゃんも楽しめる伝承遊び★

伝承遊びというと、少し大きな子ども向けのイメージがあるかもしれませんが、昔から親しまれてきた「わらべうた」や「触れ合い遊び」は赤ちゃんにとっての立派な伝承遊びです。伝承遊びは成長に合わせて形を変えながら楽しめる、世代をこえて受け継がれてきた遊びです。

### <わらべうた>

わらべうたには、目を見る、声を掛ける、触れるといった赤ちゃんの育ちに大切な関わりが含まれています。上手に歌う必要はなく、赤ちゃんと顔を見合わせながら楽しむことが大切です。成長に合わせて「聞く」「見る」「真似をする」へと楽しみ方が変わっていくのも魅力です。

### <お手玉>

お手玉の柔らかい感触や落とした時の「ぼとん」という音は赤ちゃんにも心地よく感じられます。にぎる、転がす、音を聞くだけでも楽しむことができます。手のひらで感触を確かめる中で、少しずつ手先の感覚も育っていきます。成長に合わせて長く楽しめる遊びです。

### <扇子遊び>

扇子遊びは昔から親しまれてきた、動きや風を楽しむ遊びです。扇子をひらひらと動かすとおこる優しい風や、開いたり閉じたりする動きは、赤ちゃんの目を引き、心地よい刺激になります。昔の暮らしの中にあつた静かで優しい伝承遊びのひとつです。



伝承遊びは、年齢や発達に合わせて楽しみ方を変えながら、子ども達の育ちに寄り添ってきた遊びです。特別な準備がなくても始められるものが多く、赤ちゃんから大きくなるまで長く楽しむことができます。ぜひご家庭でも、親子の時間に取り入れてみてください♪

